

## 「ジョージア ヴィンテージレーベル」 発売後50日で、1億本を突破！

コカ・コーラシステムが9月3日（月）に新発売した「ジョージア ヴィンテージ レーベル」の販売数量が、発売後50日（10/22時点）で1億本を突破しました。これは、日本市場で2007年度に新発売された全缶コーヒー製品の中で最速の販売ペースと推定されます。

当社が実施した消費者調査の結果を分析した結果、今回の「ヴィンテージ レーベル」のヒットの要因は、これまでの缶コーヒーでは、十分に答えきれなかった「しっかりとしたコーヒー感で満足したい」という消費者ニーズを捉えたことで、トライアル（試し飲み）にとどまらないリピートユーザー（繰り返し購入してくれる愛飲者）を獲得できたところにあります。消費者ニーズの多様化とブランドの定番化が進む中、美味しさだけでなく、時間をかけて味を作る”という新しい価値提案が高く評価された結果と考えています。この結果、「ヴィンテージ レーベル」は、ジョージア製品の中で最も販売量の多い「ジョージア エメラルドマウンテンブレンド」に続く大きな柱となる主幹ブランドに成長し、着実に固定ユーザー（愛飲者）を拡大しています。

ポトラ社との協働によって、導入初期から高い配荷率を達成したことが、短期間で販売数量を押し上げることに成功した要因のひとつと見ています。コカ・コーラシステムの強みであるマーケティング戦略と市場展開活動の一致と連動が功を奏したと考えています。

「ジョージア ヴィンテージレーベル」は、この蔵出し熟成コーヒー豆だけを使用した贅沢な缶コーヒーです。ブラジルの缶コーヒー生産農家では、収穫したコーヒー果実のまま、トゥーリヤと呼ばれる蔵で保管し、乾燥することで出荷できる状態にしています。今回、この工程において、水分が抜けるのと同時に、果実の旨みがコーヒ - 豆に移っていくことに目をつけました。果実の旨みをコーヒー豆にしっかり封じ込めるために、通常<sup>(\*)</sup>の3倍もの時間寝かせることでコーヒー本来の甘みと厚み、旨みあふれる“蔵出し熟成コーヒー豆”が生まれました。

(\*) 通常の保管期間：7-10日間

ジョージアブランドでは、スタンダード、微糖、ブラック、カフェオレの4本柱を軸に多様化する消費者ニーズに応えた製品ラインアップで展開しています。新しい価値を提案した缶コーヒー「ジョージア ヴィンテージレーベル」を含め更に多くのお客様に楽しんで頂けるよう、缶コーヒー最盛期に向けTV-CMおよび店頭での販促展開等のキャンペーンを展開していく予定です。

---

< 本件に関するお問い合わせ先 >

日本コカ・コーラ株式会社

広報・パブリックアフェアーズ本部

広報担当：染川・笠原 TEL:03-5466-8120/FAX：03-3797-1481

お客様からのお問い合わせ先：0120-308509